

# 広報 おおの

平成元年(1989年)

2月号  
No.521



平成に、新たな門出 (1月15日)  
市民会館で

# 昭和天皇をしのんで・大野幸野記

## 大野へは二度ご来訪

昭和天皇（御名、裕仁〔ひろひと〕）は、一月七日、皇居・吹上御所で崩御されました。八十七歳、即位以来六十二年、歴代の天皇の中で最も長いご在位でした。昭和天皇は、ご生前五度ご来県。大野へは二度おいでになり、市民をお励ましになりました。亡き陛下の温かいお人柄をしのび、ごめい福をお祈りします。

昭和22年10月25日

大野郡下から

各界の代表など

約五千人がお迎え

昭和天皇は午後一時前、県立大野中学校（現大野高校）へお着きになりました。大野郡下の各界各層の代表五千三百人の歓迎を受けられた後、戦



■塚原開拓地で、農民らの歓迎に帽子を振ってお応えになる昭和天皇。開拓地はぬかるみで、オガクずやむしろを敷いて奉迎路が作られた。写真提供は、④伊藤富子さん（下唯野）⑤神田一栄さん（富嶋）



争被災者や遺家族などをお慰めになりました。

次いで、鐘ヶ淵紡績会社大野合板工場（現大東染工会社）の所をお訪ねになりました。玄関で待つ三百人余りの林業関係者にお言葉をかけられた後、ベニア板の製造過程をご覧になり、工員らを激励されました。

塚原開拓地では

泥道もいとわず

大勢の農民を激励

大野での最後の訪問地は、塚原開拓地です。雑木林を切り開いた開拓地はぬかるみで、オガクずやむしろを敷いた奉迎路の周りには、たくさんの方々がお待ちしていました。その中を当時の富田村長神田一栄さん（富嶋）が先導でご案内し、陛下は帽子を振ってお応えになりました。

青年開拓者に

ねぎらいのお言葉

感極まり万歳の声

福井県巡幸誌（福井県発行）によれば、「製炭業者のそばをぬかるみに足を踏み入れて御進になり、山奥で不便なことだろうね。しっかりやってね」と激励される。たくましい製炭業者が握りこぶしで目をよ

◀塚原の国道一五八号沿いに建つ行幸記念碑



きながら「はい。しっかりやります」とお答えすれば、陛下にはもともとと語りたような御様子で、感激している顔々をすっかり御見つけになりながら、「開拓者は、開拓者と二度もおつしやり、ようやく『開拓者です』と若者の元氣な声に御立ち止りになり、開拓は随分困難だろう。しっかりやってほしい」とわび入るばかりに低い御声で念をおされるように強く繰り返される。感極まって叫ぶ万歳の声の中を折柄の初雪に紅葉照りはえる北越の山を後に再び車上の人となられた」と伝えていきます。現在、国道一五八号沿いのこの地には、開墾記念碑とともに「行幸記念碑」が建てられています。

昭和43年10月2日

## 和光園と聖和園を ご訪問

お年寄りに  
優しいお言葉



▲聖和園ではベッドの上のお年寄りに、やさしい言葉をおかけになりました。(写真提供は聖和園)

ました。その巡路にあたる一部屋の一部の老人たちに天皇陛下は「たのしくくらすように」、皇后陛下は「おだいじに」と言葉をおかけ

昭和天皇と皇后さまは、十月一日に行われた福井国体の開会式に参加された後、翌二日午後二時、老人ホーム和光園と聖和園をお訪ねになりました。  
『市政大野』一七四号は、その様子を次のように伝えています。  
「菊のご紋章を、キラキラと秋の日ざしに照り映えさせながらお車はすべるように和光園の玄関前にお着きになりました。(中略)  
奏上室で八分間をお過ごしになり、園内をご視察になられました。が、その

## ご巡幸で身近に拝見

林 正治郎さん(井ノ口・76歳)



昭和二十二年、塚原開拓へご巡幸の際、塚原開拓婦農組合の役員として、陛下を身近に拝見しました。あんなに近くで拝見できたのは生まれて始めてのことです。とても感激しました。当日は国道から二百ほど入った小高い丘の上で開拓地をご覧いただく予定でしたが、あいにく天候が悪く、村の農業会が開拓者のために建ててくれた公会堂の二階の窓から、米村九二組合長がご説明しました。

昨年九月二十四日、早いご回復を祈りながら県庁で記載してきましたのに、とても残念です。

## 温かいお言葉に感激

柴山 茂樹さん(和光園長・71歳)



国体開会式の翌日、陛下は和光園へおいでくださいました。当時入園していたお年寄りは食堂に集まって、陛下のおいでを今か今かとお待ちしていました。私は緊張しながら、園長として先導役を仰せ付かっていました。食堂への途中「この地方は雪が多いと聞いているが、暖房はどうなっているのか」と尋ねられました。そして「風邪をひかぬよう注意してほしい」と繰り返し言われました。あの時の温かいお気持ちは、今も忘れることができません。ただただ、ごめい福をお祈りするばかりです。

下に近くで拝見できたのは生まれて始めてのことです。とても感激しました。当日は国道から二百ほど入った小高い丘の上で開拓地をご覧いただく予定でしたが、あいにく天候が悪く、村の農業会が開拓者のために建ててくれた公会堂の二階の窓から、米村九二組合長がご説明しました。

になり、最後に老人一四〇名の集まっている集会場へお入りになりました。緊張と感激の一瞬でした。  
園長のご説明のあと両陛下は、ここでも「みんな元気でしあわせにくらすよう」「おだいじに」とのお言葉をくださいました。瞬間、いっせいに万才のどよめきが会場にあふれ、老人の作った日の丸の旗がちぎれんばかりに打ち振られました。  
両陛下はその後聖和園へもお訪ねになり、ベッドの上で待つお年寄りにやさしいお言葉で励まされました。

## 日の丸の旗を手に 市民二万九千人が 両陛下をお出迎え

両陛下のお車を通る道筋約五・五キロには、たくさんの市民が詰めかけ、日の丸の旗などを振って歓迎しました。十月三日付けの福井新聞は、「二日に天皇、皇后両陛下を沿道やご視察先でお迎えした県民は、八万八千人(県警本部調べ)に達した。大野市内の約二万九千人が最も多く、次いで勝山市内二万六千人、福井市内二万人など」と報じています。

▶越前大野駅からお召し列車で帰途につかれる両陛下



聖和園を出られた後、越前大野駅にお着きになり、ここからはお召し列車で福井へお戻りになりました。

# 市県民税と所得税の申告

## 期限は3月15日、早めに手続きを

今年も市・県民税の申告と、所得税の確定申告の時期になりました。申告期間は、市・県民税が二月二十五日(土)～三月十五日(水)、所得税は二月十六日(木)～三月十五日(水)です。書類(給与・年金などの源泉徴収票や所得が分かる帳簿類、国民年金・国民健康保険税・生命保険料などの証明書)を早めにそろえ、正しい申告をお願いします。

### 市県民税

市・県民税申告の日程は、左下の表のとおりです。

申告用紙は、二月二十日ごろに区長さんを通じてお届けします。その際、地区ごとの申告日時と場所をお知らせします。混雑を避けるためにもできるだけ指定された日に申告を済ませてください。

### 申告が必要な人は

申告をしなければならぬ人は、昭和六十四年一月一日現在で市内に住んでいた人で、次のいずれかに該当する人です。

(1) 昨年中に所得があった人。  
ただし、所得税の確定申告をする人と給与所得者(サラリーマン)で給与以外の

所得がない人を除きます。

(2) 給与所得以外に、地代、家賃、配当、退職金などの収入があった人。ただし、退職金の場合、勤務先で分離課税された人を除きます。

なお、次の所得は、ついで申告を忘れがちです。金額の多少にかかわらず、必ず申告してください。

- パートやアルバイトで得た収入
- 保険の勧誘や物品販売などの外交員報酬
- 厚生年金、国民年金などの年金収入

### 申告に必要なもの

申告の際は、次のものをご持参ください。

(1) 所得の計算に必要な帳簿や書類(例えば、売上帳、仕入帳、源泉徴収票、請求書、

領収書など)

(2) 国民健康保険税や国民年金保険料、生命保険料、医療費などの領収書または支払証明書など

(3) その他、印鑑、家族の生年月日が分かる健康保険証など

もし、申告用紙が届かなかったり、記入の仕方が分からないときは、市役所税務課市民係(☎66・1111)内線423・424へお問い合わせください。

### 所得税

昭和六十三年分の所得税の確定申告は、二月十六日から大野税務署(市農協会館前・職業訓練センター内☎66・2180)で受け付けます。

申告もれや間違った申告をしますと、後で加算税や延滞税を納めなければならなくなったり、納め過ぎた税金が還付されなくなります。

### 確定申告の該当者

(1) 六十三年度の事業所得、不

## 市・県民税申告の日程表

月日	曜日	場 所	月日	曜日	場 所
2.25	土	市 役 所	3. 8	水	小山公民館
27	月		9	木	蔵生集落センター
28	火		10	金	富田公民館
3. 1	水		10	金	市農協富田支所
2	木	下庄公民館	11	土	五箇・ふるさと自然の家
		庄林生活改善センター			木本集落センター
3	金	下庄公民館	13	月	阪谷公民館
		南六呂師集落センター			市農協阪谷支所
6	月	上 庄 公 民 館	14	火	市 役 所
7	火		15	水	
8	水				

- 時間はいずれも午前9時～午後4時。  
ただし、土曜日は午前11時30分まで。
- 地区ごとの日程詳細は、後日、申告書配布の際にお知らせします。

動産所得などの所得の合計額が、所得控除(基礎控除、配偶者控除、扶養控除など)の合計額を超える人

(2) 給与所得者で、①給与の年収が千五百万円を超える人

②二カ所以上から給与を受けている人

③給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が二十万円を超える人

(3) 給与所得者で、①住宅を購入した人

②災害や盗難に遭った人

③多額の医療費を支払った人、など

なお、農業所得と営業所得についての納税相談が、次の

日程で行われます。平日は午前九時～午後四時、土曜日は午前九時～正午です。

農業所得 ▽市農協大野支所  
：二月二十二・二十三日▽  
小山支所・乾側支所：二月二十一日▽下庄支所・富田支所：二月二十一～二十三日▽阪谷支所：二月十七・二十一日▽上庄農協：二月十六・十七・二十日

営業所得 ▽大野税務署：二月十六日～三月十五日▽市役所：二月十七日(指定された人のみ)

第二百四十回定例会市議会が昨年十二月十二日から二十一日までの十日間、開会されました。

「六十三年度一般会計補正予算案」、「大野地区消防組合規約の変更について」など十四議案を審議し、十三議案を可決・承認、「六十二年歳入歳出決算認定について」を継続審査としました。

## 一般 二億五千四百万円を追加 総額で百二十四億二千四百余りに

一般会計補正予算では、歳入・歳出にそれぞれ二億五千四百三十四万四千円を追加し、総額は百二十四億二千四百四十八万二千円となりました。歳出の主な内訳をご紹介します。

### ■総務費

- ▽市庁舎改修工事（消防署移転に伴う市庁舎改修）…五千三百八十五万円
- ▽市総合リゾート開発計画策

### ■衛生費

- ▽国民健康保険事業特別会計への繰入金…二千七百七十七万三千元

### ■農林水産業費

- ▽地域特産振興事業（上庄農協ハツ頭種芋貯蔵施設）補助…三十四万七千元
- ▽土地改良事業補助（麻生嶋・南六呂師地区対象）…二百七十万円

### ■教育費

- ▽大野地区消防組合の負担金追加…千六百二十九万円
- ▽乾側小学校水道工事加入負担金…三百二十一万七千円
- ▽下庄小学校体育館改築基本設計委託料…百二十万円

### ■商工費

- ▽林道細ヶ谷線黒当戸舗装事業…三百三十万円
- ▽地方路線バス（木本・堀兼線）運行費補助追加…四十六万五千元

### ■土木費

- ▽道路・河川改良工事（県）の負担金…五百万円
- ▽市道改良事業（延長分）…千七百五十八万円
- ▽市道用地取得事業…千八百九十四万二千元
- ▽民間除雪機械借上げ料…三千万円

### ■消防費

- ▽南部第二土地区画整理事業特別会計への繰入金追加…二千九百円
- ▽都市計画街路三番線改良に伴う物件移転補償費追加…六百八十八万四千円
- ▽亀山公園などの都市公園整備事業…二百七十七万円

### ■教育費

- ▽大野地区消防組合の負担金追加…千六百二十九万円
- ▽乾側小学校水道工事加入負担金…三百二十一万七千円
- ▽下庄小学校体育館改築基本設計委託料…百二十万円

# 12月定例市議会

## ふくい スノーフェスティバル '89

とき 2月10日～12日  
ところ 六呂師高原



雪とふれあい、雪に親しむ雪と遊ぶ。面白イベント満載。ぜひ、お出掛けください。

### 前夜祭

10日(金)

▽たいまつ滑降・营火祭…後5時30分～▽雪上ディスコ・水着ショー…後6時20分～

### 1日目

11日(土)

▽雪像造り…前9時～▽開会式・ジャイアントスラローム大会…前10時～▽歩くスキー体験…前11時～後1時30分～▽スクールメイツショー…正午～後3時～▽郷土太鼓…後1時～▽パントマイムショー…後4時～▽营火祭・雪上花火・レーザーライトショー…後5時30分～

### 2日目

12日(日)

▽スキーウオークラリー（小学生の部）・アイデアそり大会・郷土太鼓…前10時～▽スキーウオークラリー（ファミリー・一般の部）・人間ばねば競争…後1時30分～▽かんじき競争…後2時～▽宝さがし…後3時30分～

### ●無料送迎バス運行

会期中は車の混雑が予想されます。このため、十一・十二の両日は、左表のとおり無料送迎バスを運行します。マイカーを避け、できるだけこのバスをご利用ください。

※途中停留所 ①寺町口②市民会館前③農協(富田支所)前④上野⑤松丸⑥伏石

(注) いずれも京福バス停名

2月12日(日)		2月11日(土)	
行き	帰り	行き	帰り
●市役所前発…始発8:20。以後1時間ごとに出発。最終12:20。	●会場発…始発8:50。以後30分ごとに出発。最終17:50。	●市役所前発…始発8:20。以後1時間ごとに出発。最終12:20。	●会場発…始発8:20。以後30分ごとに出発。最終20:00。
●JR大野駅発…始発7:30。以後30分ごとに出発。最終13:00。	※マイカー駐車場…11日と同じ。	●JR大野駅発…始発7:30。以後30分ごとに出発。最終18:00。	※マイカー駐車場…①市役所②保健センター横③JR大野駅横

# 市の家計簿を公表

63年12月末現在の財政状況です

市の家計簿がどのようになっているのか、また、皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかを知って頂くため、昭

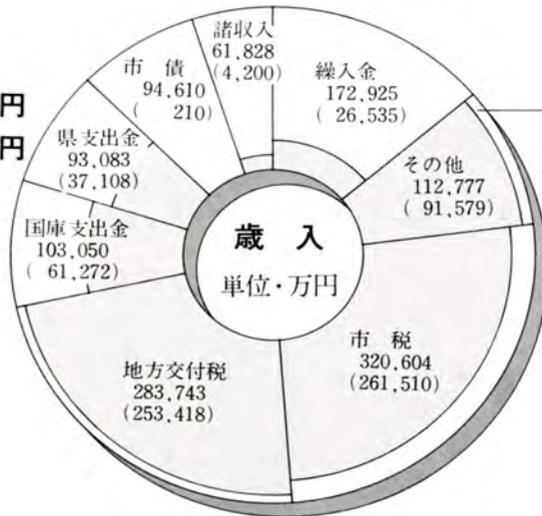
和63年12月末現在の財政状況をお知らせします。ご家庭の家計簿と同様に、市の台所事情をご覧ください。

## 一般会計の執行状況

一般会計とは、市の普通一般の歳入・歳出を経理する会計で、土木費、教育費、民生費など、基本的な経費が計上されています。

### 【歳入】

予算額 124億2,620万円  
 収入済額 73億5,832万円  
 収入率 59.2%



繰越金	29,634 (29,634)
分担金及び負担金	24,912 (18,380)
使用料及び手数料	15,770 (11,402)
地方譲与税	13,000 (9,265)
自動車取得税交付金	12,000 (9,491)
財産収入	11,331 (10,806)
利子割交付金	4,300 (1,486)
交通安全対策特別交付金	1,300 (595)
寄付金	530 (520)

※ ( ) は収入済額

### 市債の借入状況

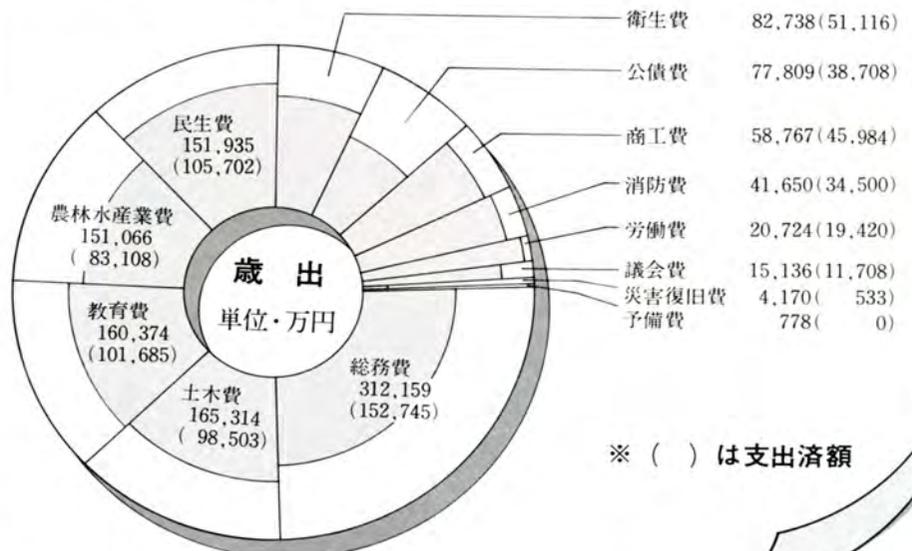
市債の借入先別の状況は、次のとおりです。

数字は過去に借り入れた資金の残金で、( )は構成比です。

- 大蔵省資金運用部  
31億3,038万円 (53.2%)
  - 郵政省簡易保険局  
17億8,260万円 (30.3%)
  - 公営企業金融公庫  
2億8,471万円 (4.8%)
  - 各種共済組合  
3億607万円 (5.2%)
  - その他  
3億8,749万円 (6.5%)
- 合計58億9,125万円(100.0%)

### 【歳出】

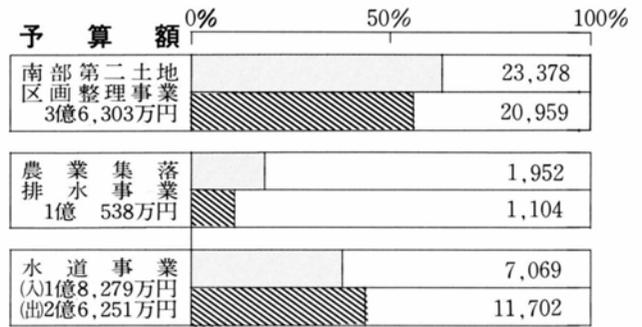
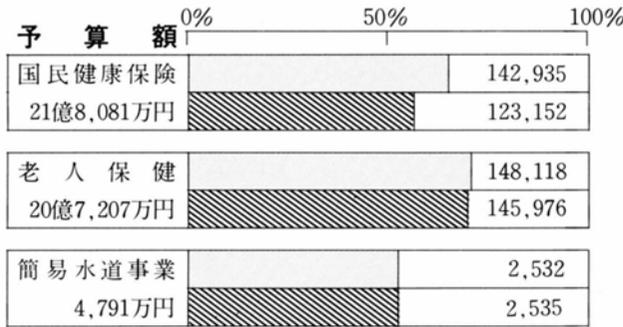
予算額 124億2,620万円  
 支出済額 74億3,712万円  
 支出率 59.9%



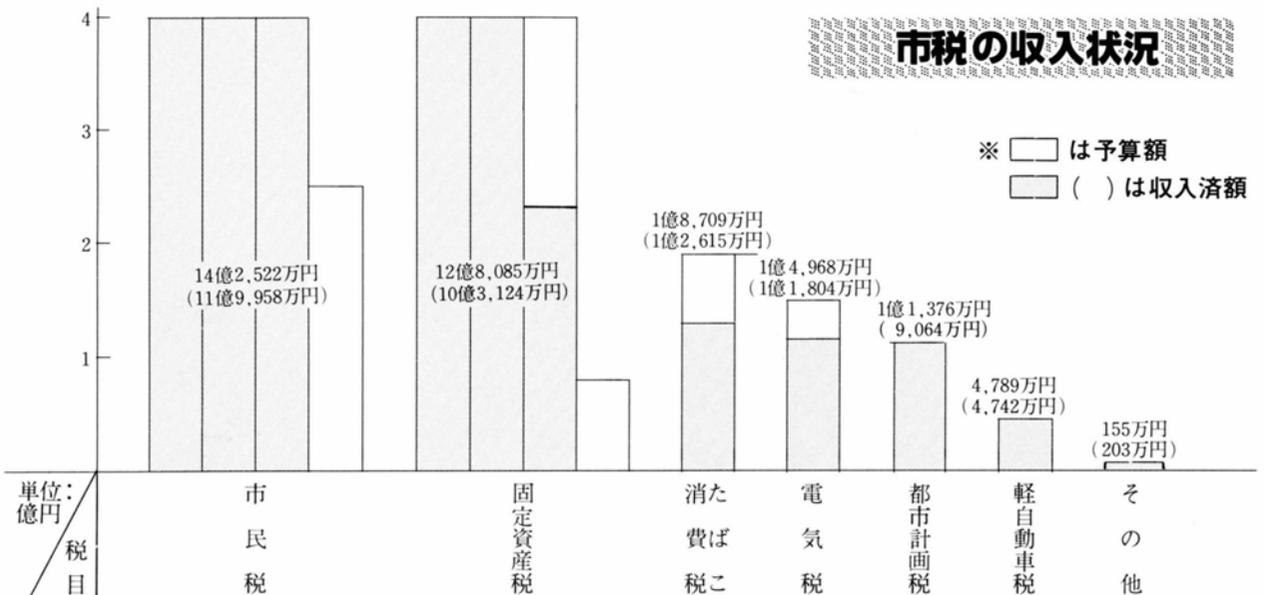
※ ( ) は支出済額

## 特別会計の執行状況

特別会計とは、市が特定の事業を行うときに、一般会計と区別して経理し、その特殊性を明らかにするため設けられたものです。水道事業は、企業会計です。



※ □ は収入済額、▨ は支出済額。単位：万円



## 市税の収入状況

※ □ は予算額  
□ ( ) は収入済額

## 主な建設事業

事業名	金額	事業名	金額
大野有終会館建設事業	10億9,996万円	林道整備事業	7,341万円
市民会館改修事業	4億8,861万円	団体営農道整備事業	6,966万円
道路改良・舗装事業	3億1,107万円	下庄小・富田小大規模改修事業	6,039万円
六呂師小校舎・体育館改築事業	2億9,211万円	橋りょう改良事業	5,900万円
河川改良事業	2億3,225万円	補足農業構造改善事業補助	4,981万円
農村基盤総合整備事業	2億 192万円	基幹作業道整備事業	4,697万円
都市計画街路整備事業	1億4,975万円	都市下水路整備事業	4,310万円
小山小体育館改築事業	1億4,223万円	災害復旧事業	3,838万円
都市公園整備事業	1億1,587万円	素材供給基地整備パイロット事業	3,816万円
民有林林道開設事業	1億1,024万円	上庄小水泳プール建設事業	3,763万円
土地改良事業補助	1億 222万円	六呂師保育所改築事業	3,000万円
亀山公園整備事業	8,584万円	六呂師小改築付帯整備事業	2,900万円

# ぐるーぷ登場

柿ヶ嶋新青会

# 市民のページ

## 「お祭り青年会」から脱皮

「新青会」は柿ヶ嶋地区の青年会です。会員は高校生以上四十歳までの人で、現在の会員は男子ばかり十四人です。もともと青年会はあったのですが、年齢が三十歳までだったので人数も少なく、村の祭りさえ運営が困難な状況でした。昭和五十六年の夏、この青年会を発展的に解消して、年齢も四十歳に引き上げました。そして活動も、これまでの「お祭り青年会」から脱皮して、新しいものに挑戦していくことにしました。

その第一が機関紙の発行です。名付けて「柿の木」。わら半紙を二つ折りにしたB5判で、手書きのままの印刷です。写真やイラストも入っています。今年が年四回の発行を目標にしています。昨年十一月



に龍仙橋が完成したときは、八ページの特集号第二十二号を出しました。「龍仙橋三十三年の歩み」というタイトルで、初代龍仙橋が市制間もない昭和三十一年に着工され、完成後一年五カ月で伊勢湾台風で流失したこと。そして、二代目龍仙橋が昭和三十八年に完成し、現在の三代目がお目見えするまでの経過を写真や絵図十一枚を使って分かりやすく説明しています。集落の全戸に配っており、とても好評のようです。そのほか、ど

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所企画広報課「市民のページ」係 ☎市役所・内線433

### 今月のスナップ



ど焼き」や親睦旅行、村の祭りも年中行事です。去年の祭りには、小さい幟を三十本新調し、福引きやかき氷のサービスをするなど、村づくりの中心的な役割りを担っています。

## ヤングコーナー Young Corner

ジャズ「キャット」から 趣味を離れて、ひとこと

### 余暇について一考

石本直美さん(美川町・23歳)



日本人は働き過ぎと言われている。今、官公庁

(国)の土曜閉庁もスタートしました。時短ムードの高まりは、怠け者の私にとって歓迎すべき風潮ですが、最近、「余暇」をいかに有効活用するかということを考えるのです。友達との談笑、少し見えを張って彼とのデート、家族との行楽etc. でもそれだけでは、少し寂しいような……。婦人層のカルチャー熱が、高まっていると聞きます。荘重なパロック音楽に耳を傾けながら読書なんかして、ブリリアントな(すばらしい)休日の午後を過ごす、とまではいかないにせよ、見た目でなく心がリッチになるような、そ



私は十カ月の子供を持つ一児の母です。子

んな余暇の過ごし方を考えなくてはと思っています。母になって思うこと 鈴木陽子さん(水落町・26歳)

このコーナーは、若い皆さんの主張や意見、呼びかけを中心に構成したいと考えています。意見などは勤労青少年ホームまたは各公民館へどうぞ。

**Q** 六間通りの歩道についてお願いします。

あの八角形のタイルのすき間は、歩行不自由者には大変困りものだそうです。足を下ろすときにつま先きを立てるように下ろすので、タイルのすき間にひっかかり、ころぶことが多いのだそうです。こんなことは、健常者には分かりません。そこで、目的地をモルタルで埋めて頂きたいのです。そのような処置をしても別に美観を損うわけでも

## 私もひとごと

### カラプロック歩道の改良を

なく、健常者も足にへこみを感じないので、むしろ快適だと思います。こういうことが行き届いた配慮というもので、市民には言葉にならない感謝の気持ちがわいてくるものだと思います。ぜひお願いします。

**A** (春日一丁目・鎮西一雄) 六間通りのご指摘の箇所はいずれも県道の一部で、

大野土木事務所が管理しています。ご要望の趣旨をお伝えしましたところ、回答をいただきました。技術的には難しい面があるようですが、よい方法が見つかりましたときには再度お伝えします。回答は次のとおりです。

「六間通りのカラプロック歩道につきましては、地元商店街(六間通り繁栄会)が環境整備計画をたて、大野土木

事務所に要望がありました。大野土木事務所では、緑と潤いとふれあいの街並みづくりの一環と位置付け、この歩道の整備をしました。

ご指摘のカラプロックの目地は、へこみが少なく、モルタルで埋めてもはがれやすく、かえってはがれたモルタル片につまづくことも予想されません。

目地部を平らにすることは技術的に難しい面がありますが、メーカーや地元商店街の関係者とも協議して、検討させていただきますので、ご理解ください。」

(企画広報課長・沢田利栄)

＊ ＊ ＊

## うんにちは

### 少年剣士を育てて17年

#### 内山 昭克さん(49歳・中挾)

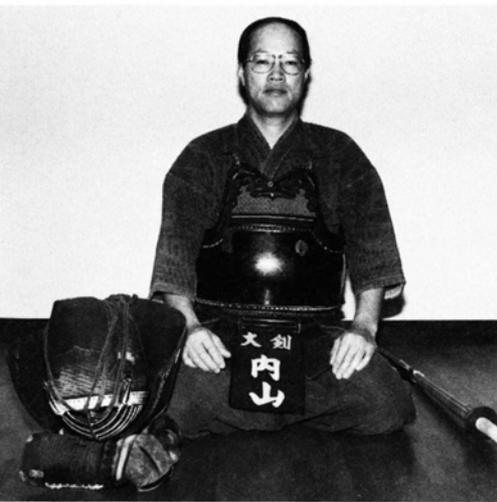
正月四日早朝、B&G海洋センターの体育館では、寒々とした空気を打ち破る

ように、少年剣士たちの澄んだ掛け声と竹刀のぶつかり合う音が響き渡っていました。剣道スポーツ少年団の「寒げいこ」です。指導に当たっているのは、この道三十年余りのベテラン、市剣道連盟事務局長を務める

内山昭克さん(四段)です。内山さんは、高校時代に剣道部で鳴りましたが、社会人になってからも剣道連盟に入って、ライフスポーツとして剣道を続けてきました。そして昭和四十七

年からは、連盟の少年部を担当、剣道スポーツ少年団の指導者として十七年間も子供たちの指導に当たっておられます。現在、練習は週二回、水曜と土曜の午後六時から七時十五分まで、有終西小の体育館で行っています。有終会館で行っていたころは、専用の道場があったので、週三回でした。

内山さんは「子供たちの世話をするようになってから、自分自身にも厳しくなりました。週三回、時間を守って参加するためには、仕事も私生活も、キチンとしなければなりませんからね」と話してくれました。



内山昭克さん(四段)です。内山さんは、高校時代に剣道部で鳴りましたが、社会人になってからも剣道連盟に入って、ライフスポーツとして剣道を続けてきました。そして昭和四十七

年からは、連盟の少年部を担当、剣道スポーツ少年団の指導者として十七年間も子供たちの指導に当たっておられます。現在、練習は週二回、水曜と土曜の午後六時から七時十五分まで、有終西小の体育館で行っています。有終会館で行っていたころは、専用の道場があったので、週三回でした。

内山さんは「子供たちの世話をするようになってから、自分自身にも厳しくなりました。週三回、時間を守って参加するためには、仕事も私生活も、キチンとしなければなりませんからね」と話してくれました。

## スポーツ大会の結果

### ●スポーツ大会の結果

▽県スキー連盟クロスカン トリー・タイムレース(1・15 / 六呂師) 男子十五歳優勝 || 中井良明(りんどうく) 37分49秒、二位 || 浦山郁夫(同) 38分13秒。女子五歳優勝 || 前田あゆみ(大野高) 17分39秒、二位 || 安川こず江(同) 19分6秒 ▽第五回全国ミニバスケットボール大会県予選(1・15 / 県営体育館) 女子二位 || 蔵生小(リーグ戦2勝1敗)

### ●スボ少がお年玉寄付

一月十八日、有終南又スポーツ少年団(林原勇夫監督、二十人)が市社会福祉協議会を訪れ、団員がもらったお年玉の一部、一万八千円を寄付しました。寄付はこれで六度目。

### ●年賞はがきコンクール

小中学生の部 ▽最優秀賞: 松田英子(富田小4) ▽優秀賞: 阿部哲也(有西小5)、大里学(有東小2)

一般の部 ▽最優秀賞: 乾千代子(月美町) ▽優秀賞: 高橋昌亨(高砂町)、間宮裕子(庄林)

# 二月上旬に「健康診査対象者調査」を実施

市は昨年、「健康で安らぎのあるまち大野」を築くため「保健計画」を策定しました。この計画は、市や県などの保健機関が行ってきた各種健康診査や健康相談などを積極的に見直し、今後、各世代の実情に応じた保健活動を行っていくための対策を盛り込んでいます。

保健計画のなかでも、成人病対策は大きな課題として位置付けられています。将来はコンピュータを利用して、健康診査のデータを毎年継続して蓄積し、個人個人の健康

状態に即した健康管理を行ったり、健康診査を受けない人への啓発活動に役立てたりすることなどを考えています。

今年はその手始めとして、四十歳以上の市民で、市の健康診査の対象となる人に「各種健康診査対象者調査表」を配布し、新年度に実施する健康診査の受診希望を調査します。調査表は、二月上旬に区長さんを通じて配布し、後日回収します。回収の期限は二月十二日です。

この調査は、次のような目的で行われます。

- ①各種健康診査の事前申し込みを取る
- ②職場や医療機関で検診を受けていたり、内科的な慢性病で継続して治療を受けている

人を把握する。そして、それ以外の人には市の健康診査を受けるよう呼び掛け、市民全員が健康診査を定期的に受けるようにする

調査表には、一般成人病健康診査と各種がん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳房）の項目があります。それぞれについて、市が行う検診を受けるか否か記入します。

まず、「受ける」とした場合、今年五月から十一月にかけて実施する検診日程を割り振り、随時、個人に通知します。

「受けない」とした場合は、受けない理由（職場で受診する、現在内科的治療を受けている、など）に○を付けてください。受診を希望しない人には通知はしません。

この調査では、今年五月以降の検診計画を年始め早々に立てて頂くという無理もありますが、前述の調査の主旨をご理解の上、記入漏れや未提出のないよう、ご協力をお願い



いします。なお、調査表が配られなかった人で受診を希望する人や、記入内容に変更がある人は、市保健センターへ電話（65・7333）でご連絡ください。

健康な生活を営むためには定期的に健康診査を受け、病気の早期発見、早期治療に努めることが大切です。ぜひ今年も、市の健康診査をご利用ください。

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター（☎65-7333）

■あなたの身近に話題がありましたら、市役所企画広報課（☎66-1111内線433）へご連絡ください。

### カントリースクールで 奥越の冬を終日満喫

OASIS教育協会（羽田義任会長）主催「冬期カントリースクール」が、1月5日から7日まで六呂師スキー場を主会場に開かれました。県内と大阪から小・中学生25人が参加、日中はスキー、朝晩は雪や星空の観察などで冬の自然を満喫しました。



### 形部さんら新成人が 大人としての「産声」、

市の教育委員会が昨年募集した「二十歳の声」論文に22人の新成人から応募がありました。審査の結果、形部純子さん（大和町）と羽二生崇さん（泉町）、松浦由記江さん（篠座）の3人の作品が入選、1月15日に行われた成人式の会場で発表されました。いずれも社会人として、また新成人として生きていく決意と熱意いっぱいのお声でした。

## 話題のひろば



洞雲寺「元勳和尚肖像」前で



### 火事場へ直行、大手柄

#### JR保線区員に感謝状

去る一月七日に美川町で発生した住宅火災の際、いち早く現場に駆け付け、取り残されたお年寄りを救助するなどの活躍をしたJR福井保線区大野管理室勤務・中内弘さん（29歳・春日）ら四人に、このほど、大野地区消防本部が感謝状を贈り、その功をたたえました。



### 清滝の洞雲寺などで

#### 文化財の防火査察

市教育委員会と消防署は、一月十九・二十日の両日、文化財防火査察を行いました。今回対象となったのは、清滝の洞雲寺などのお寺や民家など十カ所。係員は、電気配線や台所の火の元の状態、消火器やガス漏れ警報器などを一つひとつ念入りにチェックしました。



## 読みどく

### ●大野たこあげ大会

主催 市観光協会

日時 3月26日⑨午前10時～午後3時20分 ※雨天の場合は

4月2日⑩に延期

会場 六呂師スキー場一帯

参加資格 どなたでも。たこの大きさや図柄なども一切自由

申し込み期限 3月14日⑩

申し込み先 市観光協会（産業文化展示館内 ☎65・5521）

表彰 参加者のたこの中から優秀なものを選び、子供の部と一般の部に分けて表彰

### ●観光写真コンテスト

主催 市観光協会・大野市など

テーマ 市内の自然や風景、物産、名所旧跡、年中行事など

サイズ 四切または半切。組写真

真は全紙2枚の枠内で

締め切り 2月末日

応募資格 どなたでも

表彰 特賞1点賞金3万円、1席2点2万円、2席5点1万円、佳作10点5千円。副賞としてトコワイーまたは楯

応募・問い合わせ先 天神町2

14大野市観光協会（産業文化

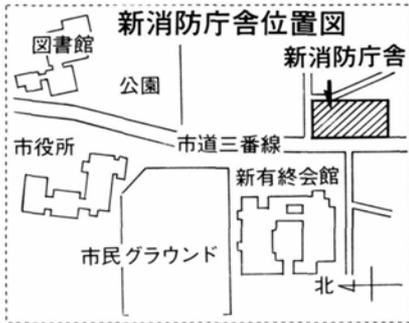
展示館内 ☎65・5521）

# お知らせ 2月

市役所テレホンサービスは 65-8000 週間行事予定は

## ●消防庁舎が移転

大野地区消防本部・消防署の新庁舎が完成し、2月1日に移転します。(新庁舎の住所は、天神町7-14。地図参照) 火災・救急専用電話119番と、一般加入電話66・0119番は変わりませんが、火災などの問い合わせに対応するため、新たにテレホンサービス(☎65・8899)を開始します。ご利用ください。



## ●図書館が整理休館

図書館は、館内整理などのため2月11日(土)～20日(月)の間

休館します。なお、1月29日(日)～2月10日(金)の間中は、1人6冊まで3週間貸し出します。ご利用ください。

## ●市保留地処分の入札参加者を募集

市では、南部第二土地区画整理事業地区内の保留地を競争入札により処分しますが、これに先立ち、入札の申し込みを受け付けます。

**処分保留地** ①街区番号45・仮地番13(面積400・75平方メートル) ②同45・仮地番14(面積400平方メートル) ※いずれも第2種住居専用

### 地域内

**受付期間** 2月13日(月)～27日(月)午後4時まで

**入札保証金** 各50万円

**申込方法** 市役所都市計画課に備えてある申込書に必要事項を記入の上、入札保証金を添えて同課へ提出

**入札日時** 2月28日(火)午前9時～

**入札場所** 市役所3階大会議室

**問い合わせ** 市都市計画課 ☎66・1111 内線351へ

## ●社会同和教育講演会

とき 2月15日(水)午後1時30分～4時

ところ 大野地域職業訓練センター(市農協会館前)

対象 どなたでも

日程 ▽開会1時30分▽映画「昌夫の日記」1時40分▽講演「幸せをもとめて」2時40分(講師・県社会教育課 藤田和弘氏)

## ●贈与税の申告

期限は3月15日

昭和63年分の贈与税の申告は、2月1日から始まります。

贈与税は、個人から贈与を受けた現金、預貯金、有価証券、土地・家屋などの財産に掛かります。また、個人から著しく低い価額で財産を譲り受けたり、債務を免除してもらったりした場合でも課税対象となります。

贈与税には、基礎控除のほか、配偶者控除、住宅取得資金特別措置があります。贈与税額が5万円を超え、一度に納めるのが困難な事情がある場合は、5年以内の年賦(分割払い)で納めることもできます。詳しくは、大野税務署 ☎66・2180へ。

## ●国民年金保険料は所得から控除

大野税務署では、昭和63年の所得税の確定申告を2月16日から受け付けますが、63年1月から12月までに支払った国民年金の保険料は「社会保険料控除」の対象となります。忘れず申告しましょう。申告の際は、自分の保険料はもろろん、家族のために納めた分も含めて手続きしてください。

63年中の保険料は、定額で9万1500円、付加で9万6300円です。

## ●車の名義変更と廃車手続きは3月中に

軽自動車税・自動車税は、毎年4月1日現在で陸運支局に登録されている車に掛かります。

車を譲渡したり下取りに出したりしたときや、スクラップにしたときは、陸運支局で名義変更や抹消などの手続きをしてください。手続きをしておかないと、いつまでも課税されます。ご注意ください。

なお、3月期は陸運支局に登録申請が集中し、大変混雑します。手続きはお早めに。

## 市内の交通事故状況

件数内訳	63年12月末	62年12月末	増減
総件数	396	358	+38
人身事故	190	176	+14
死者	10	5	+5
傷者	233	221	+12
物損事故	206	182	+24

## ●国の進学ローン

国民金融公庫では、「国の進学ローン」として、入学金などの進学資金を融資します。対象者 高校、大学などへの進学予定者または親族

融資額 1人100万円以内

利率 年5・7%

融資期間 5年以内(交通遺児家庭と母子家庭は1年の延長が可能)

返済方法 元利均等の毎月払い(ボーナス時の増額返済も可能)

申し込み期間 4月末日まで 問い合わせ 最寄りの金融機関へ

## ●アマ無線の国家試験

(財)無線従事者国家試験センター北陸支部では、春季アマチュア無線技士国家試験の

受験申し込みを受け付けます。  
**受付期間** 2月1日～25日  
**試験期日** ▽電話級…4月16日  
 日①または30日②▽電信級…4月18日③

**試験地** 金沢市  
**受験料** 2360円

**問い合わせ** 同センター北陸支部 ☎0762・22・7121  
 または22・2929へ。

●正しい110番のかけかた6項目

事件・事故発生の際は、皆さんからの「110番」が頼りです。通報すると、次の6つのことを係員が尋ねますので、落ち着いて正確に、係員に伝えてください。

- ① 何があったか けんか、交通事故、強盗など
- ② いつ、どこで 発生時刻、場所、目撃物など
- ③ 犯人の手掛かり 人数、人相、着ていたものなど
- ④ 逃げた方向 ○○駅、××通り、東西南北の方向など
- ⑤ 何で逃走したか 徒歩、自動車、バイクなど
- ⑥ 通報者の名前、所在地など

●いろいろの健康相談

ストレスの多い現代社会では、家庭内不和や登校拒否、アルコール中毒など、様々なところの病気が深刻な問題と

なっています。

大野保健所では、こうした問題で悩んでいる本人や家族を対象に「こころの健康相談」を行っています。無料で、秘密は固く守られます。

とき 毎月第4水曜日午後1時～

ところ 大野保健所2階

相談員 精神科医師、精神衛生相談員

電話での相談も受け付けます。(☎66・2076)

●精神社会復帰教室

せつかく心の病気を克服し病院を退院しても、社会復帰はなかなか困難なのが実情。大野保健所では、そうした方を対象に、「社会復帰教室」を開いています。

対象 15歳～50歳までの人で

- ① 退院後も就職できずに家にいる人
- ② 通院治療中の人

とき 毎週木曜日、午前9時～正午

ところ 大野保健所

期間 原則として6カ月

定員 20人

費用 原則として無料

内容 ▽レクリエーション・趣味教室▽料理教室▽生花教室▽手芸教室、その他、職場見学や小旅行など

申し込み方法 大野保健所へ

随時電話(66・2076)で

●生かされています 年金の尊い積立金

市は昨年、4億8800万円余りで市民会館の大改修を行いました。その半分は厚生年金・国民年金積立金の融資を受けました。

皆さんが納めた年金保険料の積立金は、このように地域の福祉増進のための施設整備に役立てられています。

年金は、あなたとあなたの住むまちを応援します。今後ともよろしくお願いします。

●六呂師スキー場で 国民年金ふれあい広場

とき 2月11日①・12日②午前10時～

ところ 六呂師高原スキー場「ふくいスノーフェスティバル'89」会場内

催し ▽年金パネル展▽抽選付きアンケート(回答者全員に景品進呈)▽年金相談所開設、など

市民のうごき

(前月比)

世帯数	11,297世帯(+8)
人口	42,567人(+10)
男	20,423人(-1)
女	22,144人(+11)
転入	56人
出生	40人
転出	56人
死亡	30人
昭和64年1月1日現在	

暮らしのQ&A

Q ある日、セールスマンが家に来て「布団の綿を打ち直させてほしい」と頼まれました。

「いい」と頼まれました。いらない布団がたくさんあったので、あげるつもりで出したのですが、後日、別のセールスマンが来て、打ち直しの頭金一万二千円を支払ってほしいとのこと。

福井市内の業者なので、信用して契約しましたが、念のため翌日電話をしてみると、引越したらしく電話が変わっていました。

新しい番号の所へ電話を試みると「綿を京都に送ったから、もうキャンセルはできない」とのこと。どうしたらよいのでしょうか。

A クーリング・オフ期間内のため、解約の意思表示を「簡易はがき」で通知するよう相談者にア

クーリング・オフをしる業者にご用心

「布団を打ち直した。翌日、相談者宅へ業者からはがきが着いたとの電話。再度、解約を伝えると、「打ち直しをしてしまったかどうか、京都へ問い合わせる」という返事でした。その後、一向に連絡がないので、福井の業者に電話したところ「綿は打ち直してしまった。全部で二十キあり、一万八千円になる」と言われたとのこと。相談者は、これ以上お金を払う意思はなく、頭金分の綿でいいと返答、すぐに十二キの綿を持って来たとのことでした。

この相談者は、自主交渉で解決してしまいました。この場合は本来、クーリング・オフ期間内であるため全面解約でき、頭金も返金されます。いったん契約をしようとして、あそこうだと時間を稼ぎ、クーリング・オフ逃れをする業者がいます。そんなときは、迷わず市消費者相談センター(市役所生活環境課内 ☎66・1111 内線463)へご相談ください。

# ふるさと散歩

大野市には社会福祉施設が八つありますが、上篠座にあるむつみ園は希望園と同じ精薄者更生施設です。園生は希望園の半数の五十名ですが、県下にはこの他に同じ施設が七つあります。

むつみ園は救護施設「大野荘」と隣接していますが、経営母体は両方とも社会福祉法人大野福祉会（浅山透理事長）です。福祉三法が福祉六法に改められたのを機に、昭和五十二年四月に日本自転車振興会などの助成を受けて

## ⑬⑬ むつみ園

大野荘から分離して発足しました。大野荘は混合施設ですが、むつみ園は専門施設であるために、入所するには出身市町村福祉事務所の認定が必要です。指導員は園生四・三人に一人、園生一人当たりの経費は、月二十三万円です。施設の性質上、約六割強が人件費で占められています。経費の負担は、主として国と園生の出身市町村が

半々で負担しますが、国の行財政改革で昭和六十一年度からは、本人の一部負担制度も導入されました。

園生は重度の人が多いために、生活基本訓練が主な日課になっていますが、大野の間伐材を利用したフラワーボックスのカバーや足ふきマット作り、毎月の亀山公園の清掃奉仕、野菜や花の栽培などに取り組んでいます。六十一



年には、同園の十年のあゆみが冊子にまとめられました。措置費の地方負担増、受益者負担の強化、環境整備などきびしい条件と闘いながら、全職員は園生にとって真に「生活の場」となるように努力を続けています。(T)

## 表紙のこぼ

一月十五日、恒例の成人式が市民会館で行われました。式典は全員が起立して市民憲章を唱和して始まりました。市民憲章があることすら知らない若者も多いと思いますが、これを機会にぜひ「住みよいまちづくり」に参加してほしいものです。

今年の対象者は四百四十人、それに住民登録はないが郷里で成人式をしたいと申し出た人が九十六人。合計五百三十六人のうち四百六十九人が参加しました。元号が変わってすぐの成人式で「平成人」などと呼ばれますが、彼らが生まれた昭和四十二年は福井国体の年、昭和天皇も元気なお姿で、おいでになった年でした。



## 編集後記

●一月号から縦書きとなり、紙面も大きく変わりました。これを機にいろいろな方に感想をお聞きしました。その中で「風見鶏」のファンが意外と多いのに驚きました。この欄は、市役所の職員でない三人の編集委員の方に回り番で書いてもらっています。

●今後も市民の立場での健筆をお願いします。(平)

●毎号思い悩むのが、表紙の写真。「心はアマチュア、腕はプロ」が理想のカメラマンなのだそうです。私の方は、「心はピンボケ、腕はナシ」。そろそろ行事の後追いは止め、テーマをしばって微力を尽くす必要がありそうです。たかが写真、されど、写真、ですネ。(清)



昭和天皇の崩御によって、元号が「平成」と改められた。新聞・テレビ等は、最大の紙面や時間を割いて陛下のご生涯

や、昭和の歴史を総括した。まさに、波乱万丈だったといえるが、改めて陛下をしのび、昭和の時代をかみしめたい▼戦後の食糧難のとき、塚原は開拓された。陛下は市民や開拓にたずさわる人を激励するために巡幸され、その記念碑が塚原に立っている。砂利道にむしろを敷いて陛下を迎えたが、耐えがたきを忍んだ苦難の想い出がよみがえってくる▼昭和の最後の一月七日は、雨が冷たく降っていた。翌日の平成の初日は、風や強く、曇り時々雨の天候だった。明仁親王が即位され、平成丸が二十一世紀に向かっている。いよいよ出帆したが、その前途はだれにも分からない。昭和が長かっただけに、平成はそれほど長くあるまい▼しかし、日進月歩の変化の激しい昨今、一年一年がとても重要な気がする。出航した日は、海は平靜だったが、これからは荒れる日もあろう▼一月八日夜外出すると、街はひっそりと静まりかえり、半旗だけが用意を表わしていた。それでも目に見えない大きな流れを感じ、新しい時代への責任がずっしりと肩にのしかかってきたようにも感じた。新年から「広報おの」がヨコからタテ書きにイメージを変えたように、私たち市民も心機一転、装いも新たに、平成の時代を力強く生きたいものである。(T)